

能楽体験教室

「能」に触れてみませんか



能は歌（謡）・音楽（囃子）・所作、動き（舞）・歴史文学・衣装など、どこからでもアプローチできます。

なんだか難しそう、とりつきにくい…と思われるがちな能を、第一線で活躍中の能楽師が、楽しく、分かりやすくご案内します。能楽の基礎知識に接し、謡や美しい所作までも実感・体感できる教室です。初めて能に触れる方から舞台をご覧になったことのある方まで、“目からウロコ”の内容です。

日本の伝統芸能「能楽」がとても身近に感じられる教室です

【日 程】 4月1日、15日、29日 すべて火曜日〈全3回〉
14:00～15:30

【会 場】 麻生市民館 視聴覚室（4月1日）、和室（4月15日、29日）

【対象・定員】 関心のある方（年齢、経験は問いません）25名

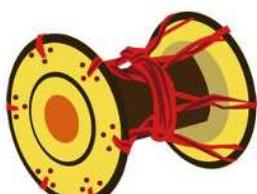
【講 師】 中村昌弘（シテ方金春流能楽師、重要無形文化財保持者（総合指定））

【参加費】 1,000 円（教材費）

【申込み】 2月28日（金）午前9時より 申込 HP はこちらから→
麻生市民館 HP・電話・窓口にて（先着順）
麻生市民館 TEL 044-951-1300



※お預かりした個人情報は、本事業執行の目的に限り使用します。



【主 催】 麻生市民館サークル連絡会

【実施期間】 あさお謡曲研究会

<https://sites.google.com/view/asaoyokyoku>

講座予定

日 程	内 容	場 所
4月1日	能の歴史の解説 映像で能の一曲の流れを知る 「高砂」を謡う	麻生市民館3階 視聴覚室
4月15日	「高砂」を謡う 能の所作体験（構え、すり足、扇の扱い方など） 能面の解説と体験	同 和室
4月29日	ミニ発表会「高砂」を能舞台上で謡うように謡ってみる 仕舞（能のハイライトシーンの簡易型上演形式）鑑賞 まとめ・質疑応答	同 和室

いずれも火曜日 14:00~15:30

講師 紹介	中村昌弘（なかむらまさひろ）	
	1978年生まれ。中央大学法学部法律学科卒。 79世宗家金春信高、高橋万紗、高橋忍に師事。 全国各地での公演のほか、アメリカ、カナダ、ドイツでの海外公演にも参加。普及活動にも積極的に参加し、現在までに昭和女子大、日本女子大をはじめ、小学校から一般向けまで数多くの講座を行う。また狛江能楽普及会を組織し、定期的な講座のほか、文化庁の補助事業にて子供たちへの稽古を行っている。その様子はテレビ東京「すなっぷ」（東京都提供）にて放送された。 2023年7月、重要無形文化財保持者（総合認定）に認定された。	

会場地図

